



よしだ たけし

吉田通心

第130号
【2025年7月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通心は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆「終活ガイド」2級取得者が100人を超えました！◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通心第130号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、7月5日（土）にサルナート吉運堂にて「第3回 遠藤麻理と学ぶ終活セミナー」が開催されました。こちらは「終活」って聞くけれど何をするの？どれくらいお金がかかるの？気になるけど少し聞きにくい「終活」のあれこれについて、BSN ラジオパーソナリティの遠藤麻理さんと一緒に学んでみませんか？というもの。

講師は株式会社鎌倉新書のオフライン事業推進室室長・行政書士の檜垣圭祐さん。終活の基本から生前整理、エンディングノート、相続、認知症対策、お墓、葬儀、おひとりさまの老後にいたるまで、終活にまつわることを幅広く教えていただきました。

今回も多くのご応募をいただき、参加者は第1部、第2部あわせて133名。大変ご好評をいただき、来年には「第4回 遠藤麻理と学ぶ終活セミナー」が開催できればと考えております。

ところで、そんな終活に関する資格があることをご存知でしょうか？

いくつかありますが、その中のひとつ、一般社団法人終活協議会の終活スペシャリストの資格である「終活ガイド」について、現在、吉運堂として積極的に取得をしております。先日、その「終活ガイド2級」取得者が、社内で100人を超えました。なお、私は1級を取得しております。

今後、加速度的に増えていく終活、その中の例えば相続などは、多くの方がどこの誰に相談



↑セミナー会場の様子

すればいいかわからないという実態があります。

そういった方々が増えていくことが見込まれ、また、そのお困り事を解消すべく、私たち吉運堂はお仏壇やお墓のご提供に留まらず、その相続関連のご相談に乗ることができる体制を整え、ご相談窓口になり、専門家に橋渡しするような役割を将来的には担えたらと、そんなことも最近は考えております。今回は以上です。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、先日、新潟県が「えだまめ県、新潟。」というキャッチコピーを作り「新潟産えだまめ」を知事がトップセールスしていましたが、いよいよ、今年も私の大好きな枝豆の季節がやって参りました。「はつだるま」に始まり、最後の「肴豆（さかなまめ）」までしっかり楽しみたいと思っています。暑く長い夏を美味しいビールと枝豆で乗り切ろうと思います。もちろん、痛風には気をつけます。吉田竹史

■吉田通心を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138 までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉運堂



吉田 竹史